

## 第9章 国際分業の高度化と日本の選択

### 1. 世界経済の概観

日本の世界に占める位置

- ・人口は( )%に満たない
- ・GDPは約( )%
- ・1人当たり名目GDP 「失われた10年」を経ても高い水準で豊かである

### 2. 強まる経済の相互依存

#### (1) 成長率でみた世界経済

世界経済の相互依存性

通貨危機 アジア通貨危機

#### (2) モジュール化

製品の特徴

( )型 ... パソコン

一体( )型 ... 自動車

世界経済の相互依存が深まった1つの要因

### 3. 中国の躍進をどうみるか

#### (1) 歴史を振り返る

中国の大躍進 改革開放政策が大きい

#### (2) 中国経済の強さと弱さ

強さ

労働力( )で( )

都市部と農村部で経済的な格差が一因

弱さ

生産力増大の決め手となる( )が自律的に起こる状態でない

沿海部と農村部の所得の格差

( 3 ) 元切り上げへの考え方

「世界の工場」 中国の通貨である元の安さ  
国内経済問題による元切り上げの遅れ  
2005 年元切り上げ実施

4 . 広範化する FTA と日本の対応の遅れ

( ) ( FTA ) ... 2 国間又は複数国間で関税引き下げなどを  
中心とした貿易自由化を進めるもの

日本の FTA への遅れ

農業交渉の遅れが FTA 締結を遅らせている

アジアにおける地域金融協会の可能性

( 1 ) EU の挑戦

通貨統合のメリット	貿易の進展
デメリット	金融政策の自由度が失われる

( 2 ) 2 度の挫折

1990 年末

マレーシアのマハティール首相が唱えた東アジア経済グループ  
米国やオーストラリアから反対され、東アジア経済協議体と名前を変  
えたものの成立しなかった

1997 年のアジア通貨危機以降、

通貨基金構想

アジア各国では通貨安定の重要性が認識

2000 年 5 月

ASIAN+3 で、チェンマイ・イニシアチブという合意

アジア債権市場の育成

成立すればアジア地域での資金の流れがよりスムーズになる

キーワード

国際収支 空洞化 世界の工場 アジア通貨危機